

選考に係る保護者の意見・要望

にじいろ認定こども園に子どもを通わせている保護者です。

最低限、保育経験のあるしっかりした園を選んでいただけたらと思いますが、一応意見を書きます。

守口市には自然派の保育園がないと思います（全ての保育園を見たわけではありません）。

私はオオタヴィン監督の『いただきます』『夢みる小学校』『夢みる給食』などの映画を見て、子どもたちにもっと自由に自然に則した生活をさせてあげられる園や小学校が増えたらいいなと考えています。

子どもの精神疾患や不登校が増えて、フリースクールなどがどんどん増えている時代です。

テストのための勉強や成績による評価や、みんなと同じように学校生活を送るための準備のための保育園幼稚園ではなく子どものときにしかできない遊びや経験を通してのびのびと情緒や想像力や個性を育てていくそんな園が守口市にあればいいなと思います。

『いただきます』や『夢みる給食』では子どもたちが自分たちの手で味噌作りをして味噌玉をこねたり畑や田んぼに行って農家さんのお仕事を手伝ったりする経験をさせることで健康や食に対しての感覚を育てることを大切にしている園や小学校を紹介しています。

地産地消、オーガニック給食を実現させている自治体の紹介もしています。

農薬や添加物を使わない食事を子どもたちにさせたいです。

守口市でも給食を改善し、子どもたちの健康について理解を深めていただけたらなと思います。

裸足保育で、泥んこになって子どもたちを遊ばせてくれる園もあります。

裸足保育のところは少ないですが今も実践されている園はあります。

うちの子どもは普段はなるべく裸足で遊ばせるようにしていますが（裸足のほうが足の裏の感覚や足の指の力が発達するので）巷では裸足を注意されることも多いです。

汚れたら洗えばいいし、ケガが危ないと言いますがケガをすれば絆創膏を貼ればいいし子どもはすぐに治ります。

危ないからといって子どもに「転ばぬ先の杖」をついてしまう大人が多いですが子どもは失敗から学びますし「小さなケガは大きなケガの予防」という考え方もあります。

そういう考えの園が増えてほしいです。

あとは香害について理解ある園がいいです。

うちでは柔軟剤や香料の入った洗剤は使用していませんが、今の園では子どもが園に持って行くコップ袋や手拭きタオルはいつも柔軟剤の臭いが付いています。

一日他の子どもたちと同じ場所に置いておくだけで、柔軟剤に入っている香料がべったりとうちの子どものタオルや袋に付いてしまいます。

今、香害による子どもたちの体調不良が話題になっています。

香料に入っているマイクロプラスチック、ナノプラスチックと呼ばれる化学物質が子どもたちの胃や体内に蓄積され、体調不良や鬱、癩癧や発作などに影響していると言われています。

大人でも、香水のきつい人の隣にいと頭が痛くなったり吐き気がしたりします。

香害について子どもたちの健康にどのような影響があるか考えていただけたら子どもたちの原因不明と思われる体調不良なども減るのではないのでしょうか。

あと、制服のない園がいいです。

園児に制服は必要ないと思います。

入園の度に購入させる制服という制度は、資源を無駄にしていると考えます。

SDGs といいながら、数年しか使わないものを新しく買わせてゴミを増やしているということに矛盾を感じます。

その他、保育士の心身の健康のためにも配置基準を上回る人員の確保ができていること、保護者との対話を丁寧かつ大切に、保護者の意見を蔑ろにせず運営に活かしてくれる園であることを望みます。

裸足保育、香害、制服については一意見として書かせていただきました。

給食に食品添加物を使わない、それは当たり前のことだと思いますが食育に関心を持ち、子どもたちの健康をしっかりと守ってくれるそんな園に受託してほしいと思います。